

2023 年度

ニチイキッズ古川えきまえ保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024 年 1 月 9 日（火）～1 月 31 日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024 年 2 月 20 日（火）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化して改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、『比べない、個性の尊重、意欲・満足感』の3点を念頭におき、柔軟な保育を実践し保育園作りを行った。
子どもの発達援助	子どもの想いを大切にし、思う存分公園で自由に駆け回ったり、リトミック遊びを多くとり入れ身体を存分に動かして遊んだりできるよう、より子どもの発達、実状に沿った保育に努めた。
保護者に対する支援	共感、安心できる園を目指し、温かいまなざしで子どもの育ちを共に見守り、成長した姿を伝えるよう意識した。また、感染症対策を行いながら、保育参観、発表会等の行事を開催することができた。
保育を支える組織的基盤	各研修で学んだ内容や保育者の得意分野を園内研修などで共有した。今後も保育の中に実践として活かし、更なる質の向上を目指していきたい。

総評
<p>保育理念や保育方針を基礎とし、今年度の子どもたちに合った保育計画を立て、取り組むことができた。身体を動かすことを好む子どもたちにリトミック体操や公園を自由に駆け回る活動を多く取り入れたことで、音に合わせてリズムカルに身体を動かし表現を楽しむ姿が見られた。また、その様子を保育参観や発表会で保護者に披露することもできた。</p> <p>子ども一人ひとりの良さや可能性を把握し、分かろうとする愛のあるまなざしで保育を行い、これからも専門家として「子ども主体」の視点で保護者や地域の方々に愛される保育園を目指していきたい。</p>